

11 / 18 (木) の発表

はじめよう、つづけよう。

「北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 11月18日(木) 15時00分

発表項目 (行事名)	(速報) 感染性胃腸炎患者等の集団発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ 詳細については、別紙のとおり</p> <p>◆ (速報) 感染性胃腸炎の集団発生について</p> <p>留萌保健所 (保育所: 16名、ノロウイルス)</p>		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。</p> <p>つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。</p>	
他のクラブとの関係	<p>同時配付</p> <p>同時レク</p>	<p>(場所)</p> <p>留萌振興局記者クラブ</p>

担当 (連絡先)	<p>保健福祉部感染症対策局感染症対策課感染症対策係 (担当: 山下)</p> <p>電話 (代表) 011-231-4111 (内線25-506)</p> <p>(ダイヤルイン) 011-204-5253</p>		
-------------	---	--	--

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和3年(2021年)11月18日(木) 15:00

北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課
TEL 011-231-4111 (内線: 25-506)
FAX 011-232-3719

令和3年(2021年)11月17日(水)、留萌保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 探知

令和3年(2021年)11月15日(月)に、留萌保健所管内の保育所から、複数の園児及び職員がおう吐、発熱、下痢等の症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

留萌保健所管内の保育所の園児13名及び職員3名の計16名が、11月7日(日)から11月17日(水)にかけて、おう吐、発熱、下痢等の症状を呈し、うち8名が医療機関を受診した。(入院した者はいない。)

3 現在の症状

11月17日(水)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

11月7日(日) ~ 11月17日(水) おう吐、発熱、下痢等の有症者発生
11月15日(月) 保育所から保健所に通報
11月17日(水) 保健所において有症者5名の便を検査した結果、全員からノロウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

留萌保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、留萌保健所においても、資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生がみられる。

主症状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜伏期間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の感染性胃腸炎の集団発生状況】

11月18日(木)現在

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
件数(件)	151	168	190	188	148	146	67	169
有症者数(人)	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	1,354	3,817

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)